

申請にあたっての確認書

「県産いぐさ畳表流通緊急推進事業」につきましては、下記事項了承のうえ申請します。

1. 住宅および提供する畳表に関する条件

- ①応募者は県内に事業所のある工務店等であり、申請物件は県内に建築（増改築含む）すること。
申請の対象となる建物の種類、工事の内容及び施主の条件は下記のとおりとする。

種別	建物の種類	工事の内容	施主の条件
新築	・戸建て	・畳敷きの部屋を設置すること ※置き畳等の移動できるものは対象外	申請住宅に居住する個人
増改築	・戸建て ・分譲マンション等 (施主が居住する住宅に限る)	・改築部分にあつては、フローリング等の 畳敷き以外の床材から畳敷きへ変更する こと ・増築部分にあつては、畳敷きの部屋を設 置すること ※置き畳等の移動できるものは対象外	

- ②施主と工事請負契約を締結しており、施工完了時まで畳表にQRコードタグを挿入することによる了承を得ていること。
③提供された県産畳表を令和8年1月31日までに畳※に加工して敷きこむこと。
※置き畳等の移動が可能なものは不可
④提供された畳表を活用し、自社ホームページ等でのPR、畳替えや畳表張替の推進等について周知啓発に努めること。
⑤事業所等の建物は、居住とは別棟であること。
⑥申請する畳において、申請者と施主共に市町村からの補助や助成（介護保険を利用した住宅改修を含む）を受けていないこと。

2. 確認事項

- ①申請内容に変更が生じた場合、速やかに八代地域農業協同組合（以下「八代農協」という）に変更になった事柄について報告し、承認を得るものとする。
②本事業は、県産畳表を提供するものであり提供資材は有効に活用すること。なお、熊本県及び、八代農協は建築に関する一切の責任を負わないものとする。
③提供資材については規格に基づき、万全を尽くし提供を行うが、もし、不具合があれば提供後8日以内に申出ること。規格に合致してない場合は加工・施工してないものに限り交換を行う。
④八代農協は申請内容と現場状況に相違があった場合は、畳表相当額の返還を求める事が出来る。
⑤提供決定後、電話等で県産畳表の引渡日時・場所等について打ち合わせを行う。
⑥申請者（工務店等）は畳表を敷き込み後、令和8年2月13日までに使用届を八代農協に提出する。
⑦八代農協は、使用届受理後、必要に応じて実態調査を行う事ができるものとする。なお、申請者（工務店等）は、正当な理由なく調査を拒んではならないものとする。
⑧当選後、やむを得ない理由により辞退するときは、速やかに別途定める辞退届を八代農協に提出する。
ただし、八代農協が畳表を発注した後の辞退は認めない。
⑨提供を受けた畳表の代金については、申請者（工務店等）から施主には請求できないものとする。

上記内容を確認いたしました。

令和7年 月 日

【申請者工務店等】（自署）

住 所

会社名

代表者名

㊞

【施主】（自署）

住 所

氏 名

㊞